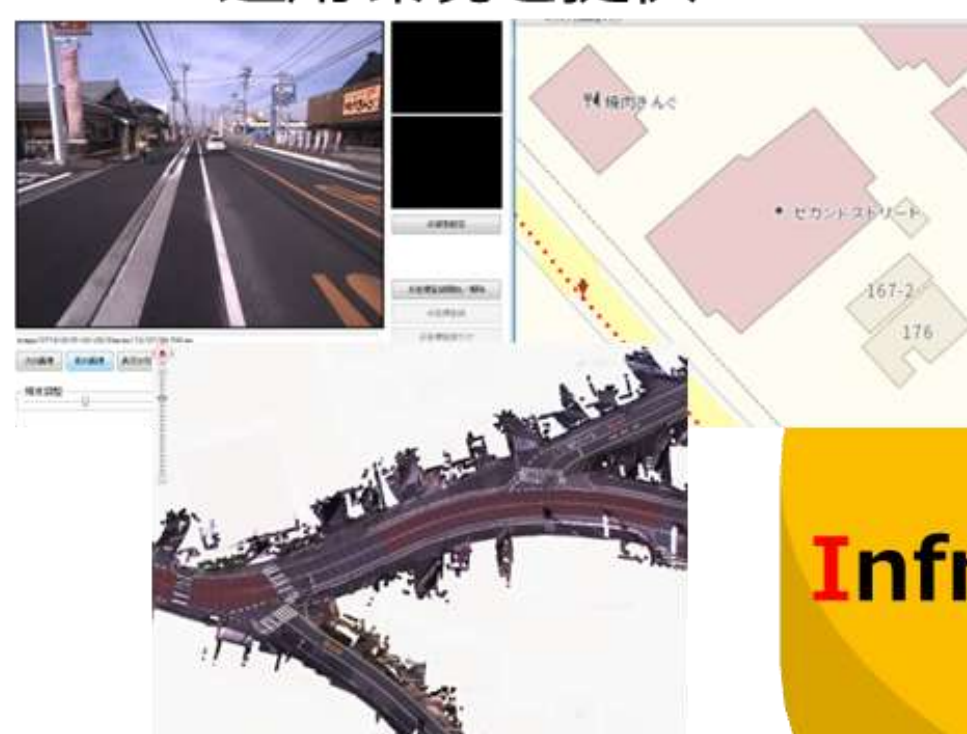




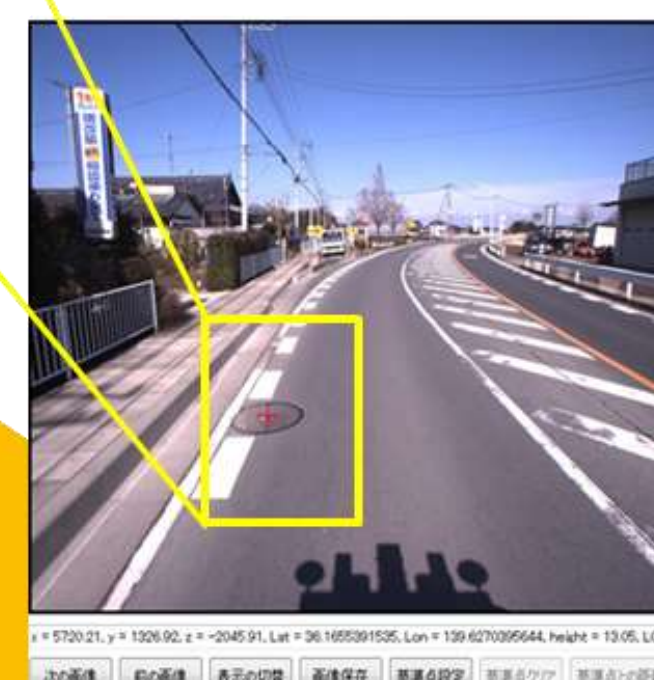
総務大臣賞



オープンソースを活用した
WebGISにて
MMSデータから生成した
超大縮尺道路図の
運用環境を提供



初期走行用MMS
(計測コストを大幅に低減)



メンテナンス走行用MMS
(車両コストを大幅に低減)

空間マネジメントの
トータルプラットフォーム
トリプルIP

Infrastructure IT Innovation Platform

道路変化に伴う設備位置の維持管理に
ICT等の先端技術を活用

情報通信
分野

トリプルIPによる屋外設備のメンテナンス

屋外設備データベースのメンテナンスを抜本的に効率化する計測・管理技術の開発

取組概要

電気通信設備のメンテナンスにおいて、自社の管理する設備管理情報や設備点検情報だけではなく、ハザード情報や気象情報等の他、設備を設置している道路周辺状況を統合的に把握・管理することにより、効率的な設備管理データベースのメンテナンスを可能とする取組。

受賞理由

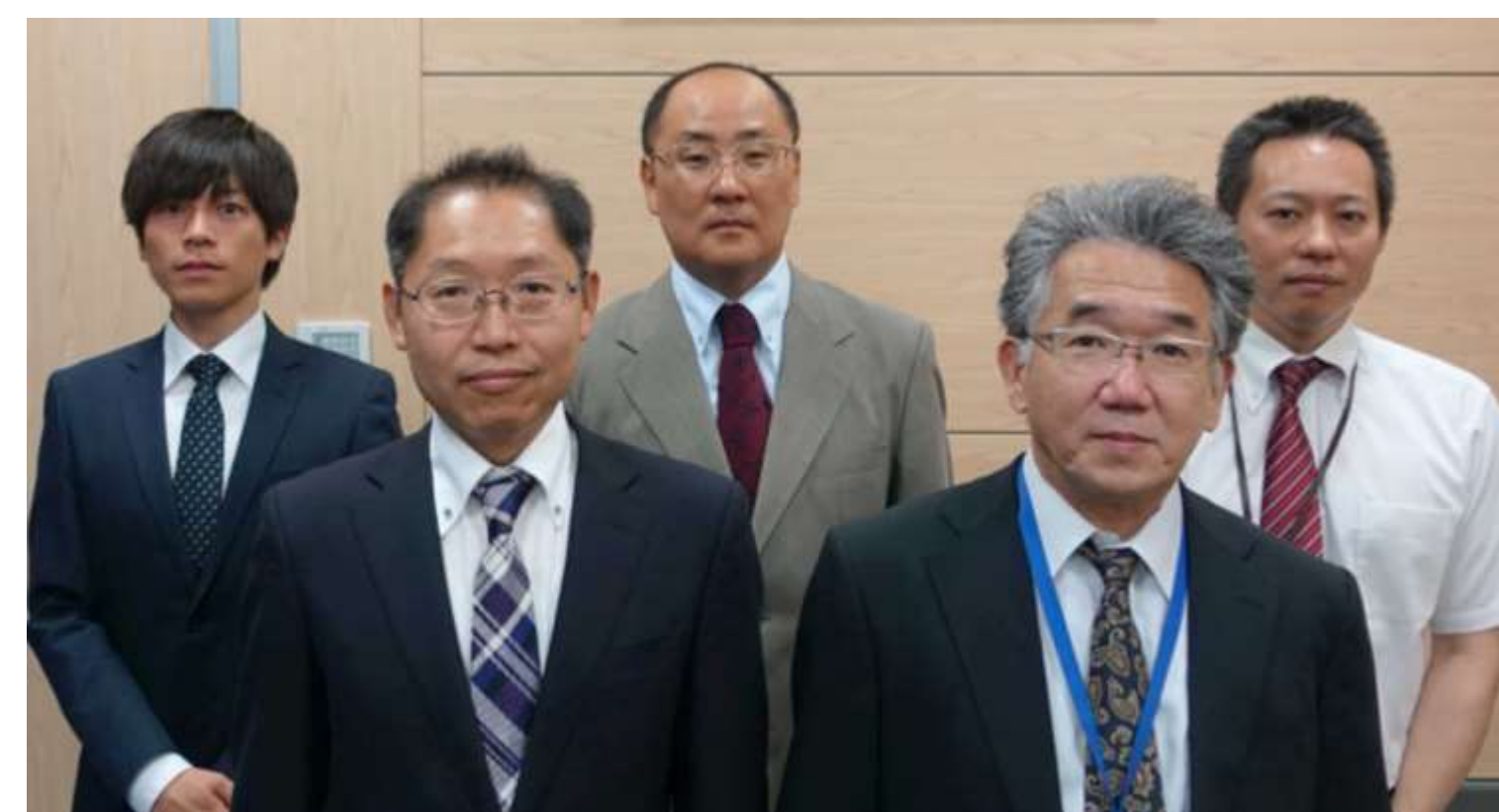
ステレオカメラのみを利用した高精度3次元計測技術等の開発により、計測作業に要する初期コスト・運用コストの大幅な低減を実現するとともに、オープンソースを活用したWeb型地理情報システム（WebGIS）による面的・大規模なデータの運用環境を構築する等、メンテナンス分野で特に重要な計測・管理に係る技術開発に関し、道路管理や災害対策等の他分野への水平展開も期待される先導的な取組として評価された。

取組のポイント

ステレオ写真のみで高精度3次元計測を実現するMMS車両を開発し、計測データの処理時間を大幅に圧縮することで、MMSによる大縮尺の道路オルソ画像生成のコストダウンとWebGISによる大縮尺データの運用環境を実現している。



受賞者について



受賞者

NTTインフラネット株式会社
関口俊彦／南橋丈二／
石原達也／山本恭史／折居信二

コメント

この度は、大変名誉な賞を頂き、光栄に思います。膨大なNTT設備の維持管理を効率化させるため、本技術に対して粘り強く精度検証を重ね、ようやく実現することができました。今後はさらに適用エリアを広げ、新技術でインフラ設備を支えていきたいです。

団体概要

NTTグループの電気通信基盤設備をマネジメントする会社として1999年に設立。NTTグループの一員として通信サービスを支える社会的使命の一翼を担うとともに、情報通信インフラのプロとして安心・安全・快適な街づくりに貢献しています。

問い合わせ先

NTTインフラネット株式会社 技術開発部
担当課長 関口 俊彦
03-6381-6460 / sekiguchi-toshihiko@nttinf.co.jp
主査 折居 信二
03-6381-6460 / orii-shinji@nttinf.co.jp